

5

0

9

8

7

6

5

4

3

2

1

0

9

8

7

6

5

4

3

2

1

0

特別

74

1449

和蘭膏油水方集

全





紅毛エニ・ラース膏方上

崎陽

吉雄永純譯

○デマ・バルマ 性冷

豚油 アクシ・ユンキヤ・ホルシイ

乳香油

金炉粕

ラ、リヨムラ・リバ・アヌム

古丸

即ち明丸

燒瓦

リツタリ・ケイリ・イアウリイ

アロミイニスコクユデウ

白蟬

セラアルハア

古煉法 アクシ・リツタリ・ケイリ・イ、ヲ、リヨムラ  
リハアヌム、三味、鍋ニ入、天氷五合、微火ニテ、煉、次ニセラ、  
入、徐キト、水氣太近、煉程ヨシ、時鍋ラ下シ、一滴水中  
ニ落入レ、玉トナリ、不散キ、又水五合入、煉合、水氣去方

ニアロニイニス、ヲ入、能々交合、鍋ヲ下シ、煉醒ス、  
主治、諸腫物、上膏、又溫毒、濕瘡、古腫物、下疳、便毒、又ハガ  
タキ腫物、コハリヲ解、蟄ラ押醒脚氣、或落馬ノ痛、又冷  
症ノ腫物ニ良シ、脂膚寐力カキ、陰囊腫物、又針ナド踏妾  
ルニヨシ、

○又方

胡  
广  
油

ラ、リヨムコメニス

金  
炉  
粕

リツタリゲイリイアウリイ

豚  
油

アクシユンキヤホルシイ

古  
丸

アロニイニスコリユテウ

右煉法、同前、

○テヤキロンコムコムス

百四十八麦

二百八十八麦

百四十四麦

三十二麦

三百八十四麦

全

四十八麦

全

三十二麦

全

全

全

右八味、先油、蠟、蜜、鍸、錫、水二合半、程入、微火ミテ

煉ル、水氣去リ、残呆ヲ入、煉終、

主治、癰、疽、疔、及ニ、諸腫物、能引上、ゲ、膿ス、バジリコム等分  
ニ加貼ス、又痛アル、湿ノ類ニ良シ、或因ヲ生シ、痛ヲ止、膿ヲ

コムゼ子一フル

松脂

松脂

杜松脂

金炉粕

金炉粕

黃蠟

枝脂

乳香

没藥

メラ

吸ニ腫ラ減シ、瘡口ヲ收ム、脛肉ラサリ、乾シ、愈ス、小瘡ニ  
良シ、總テ上膏ニ用ユ。

○デヤボニホリコス

性寒

セラシテリイナ

百九十二麦

大木ウツキ油

四十麦

鉢焼透

五十麦

ラニアビスカナメナアリス

唐金屋火臺ノ塊土代ニ寒冰石ヲ用製法寒冰石ヲ玉器ミ入火ノ上ニ  
置ハナケ云時下シ花ノ水ニテ洗漬ケ燒如是七度程スルナリ

ラリバアヌム

二十四麦

右六味、先ラリヨム、セラ、鍋ニ入、煎解シ、尽ルラ度ト  
ス、鍋ヲ下シ、残呆ヲ入、煉醒ス、

ソラア子ム柄様

茨花ノ油

黒ツ

ロウガノ油ニソラア子ムノ実ヒタケニ漬置若ソニア

子ム元時ハヨリヨムロガアロン可ナリ

主治、腫物ノ痛ラ止、押散ス、強ク堅ルラ解、便毒初発貼也、痼  
湿、癖瘡、氣腫、強キニ良シ、瘰疬、六癰、押散シ筋骨又ハ節々  
身色ニメ痛ムラ和ゲ、或湿瘡ラ燥シ愈スナリ。

○コミイニイ

性温

セイメンコミイニイ

肉桂

ハツカラウリイニイ

没薑

ヌイシヌムススカアト

メラ

三十二麦

十二麦

四十八麦

四麦

二十麦

乳杏

ラリバアヌム

全  
八夷

薰陸

コムレシイナ

五十六夷

黄蠅

セラシテリイナ

五十六夷

右ハ味、先ヨリヨムカモメイリ、セラ、鍋ニ入解シ能交合  
セ、鍋ヲ下シヨミイニイ、ハツカ、入次ニレシイナ、入次ニメ  
ヲ、ヨリバアヌム入、煉醒ス、メイシヌム、明日ヨリヨリ、  
ヨムニ漬置ナリ、

主治、諸痛、冷症、痹、痺、力ラ元キニ良シ、或ハ筋々引ツ  
リ、冷痛ヲ温メ止ム、第一疼ニテ、胸痛、又ハ、腹痛痞ニ貼メ  
胸ヲ開キ、痛ヲ和ゲ、食ヲ進ルナリ、

○ムスラギニブス

性温

四十八夷

△カギヌ△油

ラリヨムムカギヌム

四十八夷

セラシテリイナ

百六十夷  
四夷

乳杏

ラリバアヌム

全

松脂

コムテレメンテイナ

四十六夷  
二夷

紅花

メラ

没乳

コルホウシイ

松脂

ラ

紅花

セラシテリイナ

乳杏

ラリバアヌム

松脂

コムテレメンテイナ

紅花

メラ

乳杏

セラシテリイナ

乳杏

右七味、先ヨリヨム、セラ、鍋ニ入、煎シ解テ、鍋ヲ下シ、  
セホウニヤ、入次ニヨリバアヌム入、次ニメラ、コロウシイ  
入、煉醒ス、コロウシイ、燒酒ニニ三度漬シ、能摺テ、布ニテ  
濾シ、津ヲ去、サク中ニメラ入、七日程漬置也、尤燒酒、サシ  
ソヘ器ニ入置使フ、息ノ出ヌヤウニ、能蓋シテ后、メラノ  
渣モ瀘取り器ニ入置ナリ、

主治、諸腫物可散ハ散シ可膿ハ膿シ痛ヲ和ク、汎湿ニテ  
腫痛ニ良シ、癰疔ナド、痛テ不痛ニハ、エシフラストバシリ  
コム、リ加テ貼スベシ。

○ヲシコロシウシヨム

性大温

四十八麦

全

十六麦

全

三十二麦

八麦

右七味、先コルホウニヤ、セラ、鍋ニ入、煎解シ、セラ解

コルホウシイ  
メラ  
コムテレメンティナ  
ラ

松脂  
乳香  
没果  
紅花

后、コイシス入能交合コロウシイ、メラ汁ヲ入、冰氣太近、  
微火ニテ煉リ、鍋ヲ下シ、布ニテ濾シ入ナリ、コロウシイ、  
捺様前ニ同シ。

主治骨痛、シビレ、クジキ、久硬腫物、腰脣痛、頭痛、齒痛、面  
腫物、胸痛、疼痛、腰痛、大人小兒共ニ貼ス、又引上膿ス、痛  
凡ニ、デマキロムコムニス、加テ傳便毒口アケニ、腫上ウ  
スウニ付、又是ニテモ上ラズバ、デマキロムムスラキ、加貼ス、  
或脚氣ニ良シ、金瘡カスガイニ用ユ、又酒毒滯リ強ク、痛  
止サルキハメリクリュス加貼、是ニテモ止サレバ、コミイ  
ニイ等、シテ付、夫ニテモ不止バ、ダラア子ス中フロムヒ  
イヌ、古加テ付レハ、痛強クナルナリ、震イ付コアリ、サ

時内呆アリ、痛取バラシコロシヨムデマキロム等分ニ  
メ、貼スレハ、痛引上ル時、焼酒木綿ニ浸シ、痛処ニ置ナリ、サ  
上焼針ニテ温メ、跡ニラシコロシヨムタコミイニイス、交貼、  
痛止サ時内呆大事、又バ小兒腹滿強ク、脹生ナトシタル  
ニ良シ、又中凡ニモヨシ

○ダラア子スコムメリクリエス

青墓油

ラ、リヨムラアヒス

金油

リツタリゲイリイラウリイ

豚油

アクシユニキヤホルシイ

白蠟

セラアルハア

松脂

アルケンテイヒイ

水銀

アルケンテイヒイ

九十六麦

二百八十四麦

百五十九麦

三十二麦

全

六十四麦

四十八麦

二十九麦

二十四麦

四麦

四十八麦

二十九麦

二十四麦

四麦

四十八麦

二十九麦

二十四麦

四麦

四十八麦

二十九麦

二十四麦

四麦

模杏油

スクリラクスリクイダ

ノラ

ノリハアヌム

ノリハアヌム

ノリハアヌム

ノリハアヌム

ノリハアヌム

ノリハアヌム

上ニ

右九味、先ラ、リヨムリツタリ、鍋ニ入、天火五合、入微  
火ニテ煉始、アクシユニキヤホルシイ、テレオナルケン  
入次ニメララリハアヌム入、煉醒ス、

○ラニアス拵様

但青墓可也、

見合

五十六麦

五十一麦

五十一麦

五十一麦

五十一麦

以上ニ味ヲ、燒酒ニテ、能々洗、又別ノ燒酒ニ漬置、初

洗タル燒酒ヲ、布ニテ濾シ、渣ヲ去、后、浸シタル燒酒ト、

都合、毎日三百八十四夫ニメ、右ニ味ヲ漬置ナリ、サ

上ニ

小菊葉

オウリヤーニフロウレスマテリカア 六  
まい

三十二まい

野菊油

ヲ、リヨムカモメイリ

全

百合油

ヲ、リヨムレリヨウロム

全

茴香油

ヲ、リヨムアヨイナイ

全

右四味、前ノ燒酒ノ中ニ入、一日一夜浸シ置、微火三テ

煉、燒酒ノ水氣大ニ直煉、布ニテ濾シ、渣ヲ去リ、油バ

カリ取ナリ、

水鉗殺

アルケンテイヒイヒイ荐様

先ニテレメンテイナト合メ能ク研殺  
シテ后フリヨウニヤヲス研上ルナリ但  
フリヨウニヤ不<sub>可</sub>セ

右チレメンテイナニ和メ、能々摺交、アルケンテイ  
ラ殺メ、可遣、アリヨウニヤ、知名ハ、野葡萄、形状内  
黄ニ、外色白ニ、食葡萄ニ似テ、花小ニメ白ニ、実初  
青ク、熟スレハ赤クナルナリ、根大ニメ長ク、地ニ入フ深

味苦シ、

主治、骨筋、筋挛、痛脚、气痛、凡又腫物、身色ニメ腫コハリ、施  
著

ニ宜シ、大人、小兒、疼痛ヲ抑、散、身温痛スルヲ和也、

○メリクリユス

豚油

アクリシユンキヤホルシイ

金

メラ

乳香

ラリバアヌム

衣脂

テレメンテイニ

水銀

アルゲンテイヒイヒイ

余同前、

右六味、先アクリシユンリツタリ、鍋ニ入、水五合加煉、サ

九十六まい

全

十六まい

全

主治、下疳腫痛ニ良散ス、便毒、忽メ堅腫物ヲ解愈ス。又ハ筋骨節々亦辛痛シ、或脚氣、痛汎、強痛ニ宜シ。又諸腫物身色ニテ、強痛ヲ解タラア子スニ少シ猶シ、然ニ此膏タラア子スニ同性ナルユヘ代ニ使フ。

○サボウ子ス

性寒

サホン  
乳香油  
○サホウ子スヘ子タア

丹  
ラリヨムラリハアヌム

四十麦  
九十六麦

丹  
ミイニイ

四十麦  
九十六麦

草  
セルウザ

全  
八麦

右五味、先サホウ子スラ鍋ニ入、天水五合入、微火ニテ煎シ解シ、ラリヨム、ミイニイ、能ク煉合、次ニセルウザ入、

鍋ヲ下シ、カニフルヲ入、煉醒ス。

主治、諸腫物、腐ラ止ム、至極冷性膏ナルユヘ、冷証ノ痛ヲ上、手足身色ニテ、骨痛ニ付テヨシ、或ハ腫ラ押シ、熱ラ醒シ、又气ラ廻シ、病瘡水腫レニ付宜シ。

○デベシシイヒユム

百二十八麦

三十二麦

百九十二麦

三十麦

三十二麦

丹  
ミイニイ

乳香  
赤石脂  
オホウレスアルメニヤ

サニキスタラコウ子ス

百十二麦

三十二麦

右七味、先ラヨリヨムセラホウレス、ミイニイ、鍋ミ入、天水五合入、微火ニテ能煉、水気大テ、ナンキニスラ入、鍋ヲ下シ、オラ、ヨリハアヌム、入煉醒ス、主治打撲、折傷、金瘡、血熱強キ症ニ良シ、又打臥三、筋挛痛傳、或ハ筋骨ノ痛、又ハ上膏ニモ用也。

○バジリコム

性温

胡广油

二十四夷

ビイシスナアハレム

九十六夷

セラシテリイナ

全

松脂

コルホウニヤ

全

右煉法、ラシコロシヨムニ同

主治、癰疽、疔、諸腫物可散ハ散シ、腫ル、モノハ陽分ニ引上口、ラ破ル、諸上膏ニ使フ、小瘡、乳癌、懸癌、唇瘡、便毒、腸瘡、ハテヤキロムコム、ス等分ニメ用ユ、又疼湿ニ付テ良肉ヲ生シ、痛ラ止、膿ラ引上、腫ラ減シ、腐ラ切燥シ、愈能ハテマキロシニ少弱シ

○ミイニイ

性平

九十六夷

丹  
三イニイ

胡广油

ラリヨムコメニス

蜜蠟

セラシテリイナ

松脂

コルホウニイ

鉢焼返

ブロシヒイコステイ

右五味、先ヨイニイ、ヨリヨム、鍋ミ入、天水五合入、煉次

ニセラ、コロホウニヤラ入、能々交合、水気大テ、鍋ヲ下シ

百九十二夷

四十六夷

三十二夷

十六夷

膏醒シセツ、フロシヒイラ入、煉上ルナリ。

○又方

丹ミイニイ

黃蠟セラシテリイナ

胡油ラリヨムコメニス

九十六まい  
十六まい

百六十まい

右三味、天水五合入、水氣太過微火ニテ煉ルナリ、若加減悪クバ、又水見合入、能々煉ナリ。  
主治、諸腫物、痛ヲ止、温散シ、又引上ケ膿ス、口ヲ破、膿ヲ吸、  
腫ラ減シ、肉ヲ上、皮ヲ生メ、愈ス、或腰膝、手足痛サ外、諸瘡ラ燥シ愈ス、一功ノ腫物、切痺、火傷ニ傳テヨシ、此膏矣、丸テ萬ニ付、上膏ニ用也。

○ステキテコムハラセルシイ

性冷

百四十四まい

全

十六まい

四十八まい

二十二まい

八まい

三十三まい

右九味、先ヨリヨムリリタリ、鍋ニ入、天水五合入、微火ニテ煉合、水氣太甚、セラ入、煎シ鮮シ、鍋ラ下シ、残

ル呆ラ入、煉醒ス。

二功草油ラ、リヨム卫ベレシイ

金炉粕リツタリケイリイ

ラウリイ油日本ニナレ

ラ、リヨムラウリイニイ

黃蠟セラシテリイナ

没果メラ

乳香ラリバアヌム

松脂コムテレメンテイナ

マクニイテス

コルホウニヤ

主治、諸痛ヲ和ゲ、強リヲ解散シ、金鉄或ハ竹木ノ刺リ、  
肉入ルニ貼ル、或ハ胸背痛、金瘡カスガイ膏ニ良、冷証  
腫物、湿毒瘡ニモ亦可也、針、針木ノ刺、是ニテモ不移ハ、  
耳、肉豆蔻等分、末ニメ、蜜ニテ煉付テヨ。

○テレイギル此膏呆阿蘭陀ニナシ日本ニテ出来タル膏呆也、名モ何ト云語ヨリ分タル名カ不審、  
ラ、リヨムラリハアヌム 金炉柏ラ、リヨムラリハアヌム

リツタリケイリイ

丹ミイニイ

豚油

松脂

アクシユニキマホルシイ

コルホウニ一

全

百

麦

六

十

麦

二

百

五

十

麦

六

十

麦

七

十

麦

八

十

麦

九

十

麦

十

麦

十一

十

麦

十二

十

麦

十三

十

麦

十四

十

麦

十五

十

麦

十六

十

麦

十七

十

麦

十八

十

麦

十九

十

麦

二十

十

麦

二十一

十

麦

二十二

十

麦

二十三

十

麦

合又水多ク入、少シ入レハ膏吹上ルナリ、水氣太直、微火三テ煉  
ル、鍋ヲ下シコルホウニヤ入、燥醒ス。  
主治、ミイニイニ同シ、諸腫物、愈着タルニ良、脚氣、又ハ惣身痛、  
打撲、功疵ニ良、小兒頭瘡ニバシリコム等々分ニメ付口不燥片  
ハ、カニフラート等分ニシテ付、或湿瘡、田虫ニガシフートヲ  
上ニ薄ク引付ケ、妙ナリ。

○ベトウニカ

董陸

豚油

枝脂

アクシユンキヤホルシイ

テ

メニテイナ

セ

ラシテリイナ

車前草汁

シクスフランタギエス

二百八十八麦  
九十六麦  
二百八十八麦  
三百八十四麦  
五百七十四麦

シクスベトーニカ  
忍冬汁  
シクスカンフルフーリイ

右七味、微火ニテ煉上ルナリ、

主治、專頭疾ニ佳、

○又方

忍冬汁  
シクスカンフリイホフリム

大シクスベトウニカ

シクスブランタキス

車前草  
シクスブランタキス

黄蠅乳  
セラシテリイナ

薰脂  
シイナ

テレメンテイナ

右煉ヤウ、同前、

○ヘルバアセント 一名、百十膏、

ムクラナ

土筆

ケシ葉

車前ナ

サクラ葉

タツノ花

葱根

蕓カツラ

ヨシ葉

桺葉

兎コロ根

七月四月  
二取

白菊葉

木瓜

葛根

竜葵ナ実葉

コカラシ

二味八月  
二取

唐蓼實

九月二取

全

九十六夷

四十八夷

全

全

全

全

全

日本ニテ、生末  
タル膏ナリ、

ソクラナ  
以上六味ハ  
三月二取

忍冬葉  
以上六味ハ  
六月二取

マコヤシナ  
以上三味ハ  
五月二取

ソラ豆  
以上六味ハ  
五月二取

冰仙根  
以上六味ハ  
五月二取

夏枯ナ根葉  
以上七月  
三取

乙切ナ  
以上七月  
三取

野菊葉

弁慶ナ祀

黒ツ、実

大葵根

以上三味ニ  
月ニ取

右呆味、各九キソ、四季ニ採リ、油ニ入置、微火ニテ、水

氣去迄煎シ、布ニテ濾シ、渣ヲ公用、右油三百六十キ

入、煉汰、ミイニイニ同シ、

主治、一切、腫物ニ貼メ可、膿モノハ膿シ可散モノハ散スナリ、

一切ノ腫物ニ付テヨシ、

○メリクリヤアルサルフ

水鉢膏云

コムテレメンティナ

見合

アルゲンティヒイ、

合見

右ニ味、乳鉢ニテ、能ク摺交用、

主治、徽毒ノ類、極テ湿痛ニ塗テ可ナリ、

○ライム

膠膏ト云

十六キ

二十六キ

八キ

全

十六キ

右六味、極末メ、器ニ入貯用ルキ、雞卵ノ白味ニテ煉付ル、

主治、金瘡ノカスガイ膏ナリ、

日本ニ元シ

○又方

ハルホウテイ

コムテーノンティナ

一キ

ニキ

松脂

コロホウニマ

古亢

アロミイニス

赤石脂

コムテーノンティナ

メラ

ホウレスアルメニマ

赤杏

ヲリバヌム

ホウレスアルメニマ

右六味、極末メ、器ニ入貯用ルキ、雞卵ノ白味ニテ煉付ル、

主治、金瘡ノカスガイ膏ナリ、

日本ニ元シ

○又方

ハルホウテイ

コムテーノンティナ

一キ

ニキ

乳香

ヲリバアヌム

血竭

サニキテスダラコウ子ス

一束全

没果

メラ

○又方

日本ニモニ

ハリイナアホラニリス

一筒

花散

ヘリフスロサアシイ

乳香

ヲリハアヌム

没果

メラ

血竭

サンキテスタラコウ子ス

芦薈

アロエス

卵白

アルヒイラヒイ

ア、クワロサアシイ

右ハ味

○カスカイ膏

松脂

コロホウニヤ

松脂

コムテレメンティナ

松脂

ビイシスナハアリス

松脂

ヲリヨムエペレシイ

松脂

ホウレスアルメニヤ

松脂

古五味一番ニコロホウニヤ、タケシス、ヒイシ、サメカタニ、即松脂也

日本多有然乞取道不知

ホウレスラ入、煉ナリ、

○デヤホンホリコス

ホリコス

日本多有然乞取道不知

性大寒

二十四束  
四十八束  
二十八束  
十六束  
四十八束  
入煮解レ次ニラ、リヨウ久煮  
即松脂也

即松脂也

豚油

アクシユンキヤホルシイ

水鏡

アルケンテイヒイミ

上富瓦

湯花

衣脂

テレメンテイナ

右五味

○ラシコロシヨム

松脂

コルホウニヤ

黃蠟

セラシテリイナ

日本ニナシ

ビイシスナアハアリス

日本ニナシ

コムアモニマーイカ

ナシ

ゴムカルハアヌム

衣脂

コムテレメンテイナ

日本ニナシ

カルハアヌムト同ノ知末ニ

酢ニ漬ラキニ味ガニ酢共入煉

全

四十八味

カルハアヌムト同ノ知末ニ

酢ニ漬ラキニ味ガニ酢共入煉

全

四十八味

口傳

全  
ニキ

コムウシイ  
コムラ  
コムアヌム  
コムラ  
コムテキス

紅花  
乳杏  
俊果  
玉乳杏

右十味、煉溶同前。

各十六味

エシフラースト 終

丸テ九六方

紅毛流インクエント方書卷下

○卫ケビシヤコム

アルキイニス

性温  
四十八麦

八麦

九十六麦

四十八麦

アルキイニス  
アロミイニスコリユデウ

メルリス

蜜メルリス

アセイン

右四味、メルリス并末、另二味、アセイン量目半分、鍋に入微火ニテ能煉、水氣去、赤成時、残アセイン入、煉醒ス。主治、腫物、腐ニバシリコム少加、療疽腐瘍ニハ、卫ケビシヤコム許用、ス子バス、強腐タルニモ良或イボ、アザ入ホクロ、杯ニハ口ユスコムホシニ加テ、拔ナリ、亦腫物、アライ呆、交合、口中

腐走馬瘻、亦或虫、石蝎虫、ニ宣シ

○カニフルラート

性寒、冷

九十六麦

二十四麦

二麦

四十八麦

茨油  
白蠅  
樟脑  
カニフル  
セラルハア  
唐土  
セルウサ

右二味、アリヨム、セラ、鍋に入、煮解テ后、鍋ヲ下シ、次ニカニフル入、又醒方ニセルウサ入、煉上ナリ。  
主治、腫物ノ有熱者ヲ醒シ、腫ヲ減シ、痛ヲ軟、温氣ノ腫物ニハ不用、下疳、温熱ニテ腫タルニ貼、若腫不減キハ、レシヒタアトヲ加貼ス、左トコロニ減、尤甚有熱腫物ニハ、不可傳、脂カフレマケタルニ良、火傷、温熱ノ痛ニ良、口膏、或腫物ニ痒有バ

ジリコム少加、又瘀肉モ功、或ケン肉ニハヘレシロタートウ  
加、又肉上スギタルニハ、同上下痘愈早ニモ同、田虫瘡甚痛、  
濃汁強出ニモ同、或ハ諸腫物ヲ、押散シ燥ス

△カキヌム油 ○シンフレイキス

性温

百九十二年

四十八年

二十四年

十二年

コムテレメンテイナ

右四味、先カキヌム、セラ、鍋ニ入、解テ后、鍋ヲ下シ、醒方

ニ、コロホウニヤ、ゴムヒイニス入、煉醒スナリ。

主治、諸腫物、軟痛、或冷性、或腫物温、或手足脛節ニ身色

ニ、痛ニ良、又ハ小兒胎毒ニテ瘡出、濃汁ニカシフラートニ

交合貼メ良シ

○アルティイヤコンボシイトム

性温

百九十二年

△カキヌム油 フリヨムムカキヌム

松脂

コロホウニヤ

△カキヌム油 フリヨムムカキヌム

乳杏

コロホウニヤ

△カキヌム油 テレメンテイン

衣脂

ノーラ

右七味煉マウ同前

主治、諸腫物、温メ、和ケ散シ、膿引上、痛凡筋骨ノ痛、冷症ナ  
ル腫物温メ、手足冷、痒レ、節々身色ニメ、痛ニ宜、但シンフレイ

キス同シ

少

全

少

十二年

十四年

二十八年

二十九年

○バシリコム

性温

四十八麦

セラシテリイナ  
黄蠅

松脂

コルホウニマ

全

百目

ヒヤンシスナアハアリス  
胡广油

久小試方

全

百九十二麦

ラリヨムコメニス

久小試方

右四味、先ラリヨムセラ、鍋ニ入次ニコロホウニヤ、ドレシ  
大入能交合、煉マウ、エニフラーースト同シ

主治、諸腫物可散者、温散シ、不散者、引上、ロヲ切、腐肉ヲ去、  
正肉ヲ生能燥シ愈ス、一功腫物ノメイチヤニ用、或ハ、大丸  
梅毒、腐瘍キ時、是ヲ題ニテキスライヒヨシニ久交點、  
瘍肉ヲ功、膿ヲ吸、若又腐肉、功難キニハ、セツテルヨウルタ  
シ、交合天ニテモ驗ナキ汗ハ、カシフラーート交貼、腐肉取  
ラ愈スナリ、

○合方

タラハ、バシリコム計、可傳、七分程愈ハ、ペレシヒタアト、文  
可傳、便毒ニモ如此、或ハ瘡瘍、初発バシリコム貼、腐レ瘍、或  
腐肉多汗、ペレシヒタアト、三分交用、或金瘡ナド、強ク膿、  
甚痛ニハ、バシリコムエケロシマコム見合、交テ腐肉ヲ功、  
ラ愈スナリ、

ハシリコム題ニメ、テキスティイヒヨム、三分交合、腫物、一功  
膿タルニ、良口膏、或金瘡ニ付、持膿、  
バジリコム題ニメ、ヒツチルヨウル、又バジリコム題ニメ、ヒツテ  
ルヨウルカニフラーート、古腐肉、浅深ニヨウテ、可貼ナリ、  
○アワタアンズスタア  
コルテキスサムブシイ  
コルテキスサムブシイ

十六麦

性冷

二十四

アテイブスカリニマ

雞油

セラシテリナア

黃蠅

唐土

丹

ミイニイ

全

备

ニ

夷

セルウサ

樟脑

カシフル

全

备

ニ

夷

右六味、ヨリヨム、セラ、鍋ニ入、煎トカシ、次ニミイニイ、セ  
レウサ、入能交合、鍋ラ下シ、醒方ニ、カシフル入、煉上ルナリ、  
主治、湯火傷ニ貼メ妙也、諸腫物、散スニモ良、或ハ子カキ、愈  
サルニ用、或下疳、上膏、又ハ陰囊色取、熟アツテ、痒ノ、濕氣  
生ニ用、又火傷、痛強キニカシフル一ト、少加、又小兒水瘡、或  
腫物、腐ヲ取、新肉ラ生ジ、皮ラ生ズ、又小兒胎毒ニテ、陰莖、  
陰囊、肛門ノ辺ノ、瘡ラ愈スニハ、枯亢ラ交ル、

○デキステイヒヨム

胡油

黄蠅

セラシテリイナ

松脂

コロホウニマ

松脂

コムテレビンテイナ

乳香

ナリバアヌム

没半

メラ

紅花

コロウシイ

性温

百二十八

夷

三十二

夷

六十四

夷

十二

夷

八

全

夷

右七味、煉法、同前、

主治、諸腫物、温メ、和ケ、散シ、膿ス、引上、又ハ、痛凡、筋骨、金瘡ノ  
口、膏、節々ノ、痛、温冷ノ、腫物、手足痺痺、又節々痛、腫物、  
膿力ヌルニ良、惣テ能ハ、アウリ、ヨムニ同、又痼湿、惡瘡ノ

類上ハ愈タルヤウニメ、底ニ腐アル、腫物ニハイマサヌ仕  
掛良枯丸ラ交セ付レハ不愈メ、腐肉ラトル皮ラ上テ自愈

○レフレゲレンス

○<sup>茨油</sup><sub>白蠟</sub>リヨムロサアロム

三十二支

セラアルハア

八支

右ニ味、鍋ミ入、セナ解タルキ、鍋ヲ下シ、冷水ニテ、能洗  
七八度、后幸ノ水ニテ、一度洗、酢ヲ少加、水氣持ナカラ  
用、數度アラヘハ、油氣スクルナリ、

主治、腫物痛ヲ止、腫強キラ和ケ、筋筋ラ延、熱ラ醒シ、新肉  
ラ生ニ過タル減シ、方ハ、レシニタアト少合貼、又小  
瘡ニ良、直腫、色白キヤウニ見、青色引キニ用ナリ、

○ヒユスコム

性寒

日本ニシ

コルコウタルニツテルヨウル  
草王セリトウ子ムマスエ、ス

十六支  
二十四支

日本ニシ  
アルキイニス  
丹丸ブレキマアテヒツテリヨウリイ

ナルリス

十六支  
十六支

右五味、煉ヤウ、エケニンヤコムニ同、醒方ニ酢ヲ入、煉上ル  
ナリ、セリトウナム此知名ナノ尾此ナラ能々摺碎  
キ、酢四十キヲ、早ニタケニメ、一日一夜浸置、汁黃色  
ニ成時、掛目二十四支、取アセインニ入煉ナリ  
主治、諸腫物ノロラ明、腐ラ功、

○又方  
日本ニシ  
コルコウタルニツテルヨウル

十六支

二十四年

十六年

丹九  
アセイニ  
フキマアテネヒツテルヨウル

十六年

緑青  
アルギニス

十六年

蜜  
メルリス

十六年

キユルキウマ  
ウヨン

右六味、煉マウ、ヒツニルヨウル、アレキニス、アセイニ  
オルリス一同三入、微火ニテ煉、少水氣持キユルキウマ  
入煉上ル

○ノテリトム

主治小瘡  
表痛ラ止皮  
ヲ生シ臍ス

葱油  
金炉油  
リツタリケイリイ  
酢

九十六年  
二十二年

見合

右煉汰、火ナシニ、燕灰計ニテ、漸、煉詰ルナリ。  
○ラウメント、腐強キ敷着瘡妙ノ且可ナリ  
ヒツテルヨウルフルヒイ  
アルミイニイ  
メルリス

四  
年  
八  
分

阿蘭陀瘍醫ラ、リヨムワートル書

○ ラ、リヨムムカキヌム

大葵ノ根

ラアテキスアルテイマ

蔴蘿ノ實

セイメンア子イナイ

食ズミラノ根

ラアテキスシキルラア

野菊ノ花

フロウレスカモメイリ

葫芦巴

セイメンヘ子カラシイ

麻仁

セイメンリイニイ

同

古六味、水八百目ラ以テ、煎ノ四百目ニ減ス、煎様、最初、水四百目ノ内ニ、黑ラ皆投シ、枝ニテ寸汰ラ記シ置サ、上又、水四百目入、煎ズ、前ニ取タル四百目ノ寸汰ニ合時、煮濁シ、滓ヲ去后、  
香油  
ラ、リヨムコミニニス

四百八十八

百合ノ油

ラ、リヨムレリヨウロム

百二十八麦

右ニ味、前ノ煎汁ニ合シ、水氣去、微火ニテ煉ル、主治、諸瘡ノ凝結ヲ解ス、其外、功能多シ、大温ナリ、又濃ニス、  
ルニハ、膏ニ交セ貼ス、大抵、油类ノ中ノ、主治ト云ハ、膏中入テ、功アルヲ云尤油許り、ナルモノ有

○又方

葵ノ梶  
ラアテキスアルティヤ

三十八麦

スミラノ梶  
ラアテキスシキルラア

八麦

麻仁  
セイメンラウリイニイ

十二麦

胡芦巴  
セイメンヘ子カラシイ

同

蒼蘿ノ油

ラ、リヨムア子イナ

時

右四味、水ニタゞニ漬置ハ、器リ出ルサ、時、  
蒼蘿ノ油

百二十八麦

白百合ノ油

ラ、リヨムレリヨウロム

百二十八麦

香油  
ラ、リヨム

百二十八麦

菊ノ苍油  
ラ、リヨムカモメイリ

百二十八麦

右三味ラ、前ノ煎汁ニ入、水氣去、微火ニテ煎、濃シテ滓ラ去、

○リンブリコウリヨム

百九十二麦

香油  
ラ、リヨム

四十八麦

蠍ノ油  
スセイルテスニイニイ

三十二麦

右リニフリラ、醸耐ニテ能々洗、油ニ入、水氣去、微火ニテ煉ル、  
但銅鍋ラ忌、

百九十二麦

主治、筋骨ノ痛ラ、和ゲ、手足痺、引付ルニ良シ、能筋ラ、延ス、雞

卵味一ツニ、此油八夕合シテホツシニ付、痔ニ貼メ、大ニ效アリ、

○ラリハヌム

二十四麦

王乳ハヌム

二十四麦

芒ノ芒油

ヲ、リヨムロサアロム

九十二麦

十六麦

ス、ルテスニイニイ  
燒酎

右三味、能交合、水氣去迄、煉ル、

主治、膏手急、

○ミレペーナア

蠍蛇

レペーナア

三十六麦

九十六麦

香油

ヲ、リヨム

右夏月、炎暑ニ晒シ、精氣ヲ取ル、

主治、諸毒虫ニ刺レタルニ塗バ、痛急ニ和ク、小便不通時、陰莖、

水道ニ塗テ、可ナリ、

○ラホウルム

雞卵

ヲ、ニイ

十筒

右能煮、黃味計取テ、鍋ニ入、栗色ニナル迄ラ、度トス、

主治、能毛ラ生ス、頭瘡ニ良シ、或乳ノ、脾ノ切タルニ良、皺ニ良、

耳痛、齒痛、火傷ノ堅ク成タルニ良シ、

○ラウリイニイ

黒ツノ実

ラウリイニイ

楠ノ実ニ長テモ良

右、水ニタケニメ、煎シ、油九十六麦入、微火ニテ、水氣去迄、煉ナリ、

主治、セイニウノ、痛ヲ止、骨筋疼痛ニ可ナリ、

○カモメイリ

野菊ノ芒

フロウレスカモメイリ

胡广油

ヲ、リヨムコメニス

右芒ヲ、臼ニテ搗油ニ漬置、七日、日ニホシ、精氣ヲ取りテ、后水氣去迄、微火ニテ煉ル、

百二十一麦

同

主治、諸腫物ラ温メ痛ラ止、或ハ毒气ラ引上ルナリ、外科  
ノ要矣ナリ、腫ラ散ス、故ニ肛門ノ突果ニ加、カタフラスヨ  
モ加ナリ、或セイニウノ引ツルニ良シ、惣メ筋骨ラ理ス、

○卫ヘレシイ

フロウレスエヘレシイ  
乙切草花胡广油

六十四麦

百九十二麦

古花ラ搗、油ニ入、夏月日ニ晒シ、火ニ至テ、微火ニテ煉、火氣去  
ラ度トス、銅器ヲ忌ム、

主治、能温メテ、收斂ス、金創、即坐ニ用、趺撲ニテ、血ヨリタル  
ニモ、即坐ニ用、又セイニウノ痛ニ用ユ、内服スレハ、膀胱ノ痛ヲ  
去、腕重ノ薦けニテ、三四滴落シ、飲スレハ、小便ヲ通ズ、

○口サアロム

フロウレスロサアロム  
紫花香油

六十四麦

百九十二麦

古製法、前ニ同シ

主治、打撲、或関節ラ、突タルニ止、或痛处ノカタフラスマニ加、  
熱薑キ腫ラ散シ、本癰瘍、頭痛ニ傳ベシ

○レリヨウロム

六十四麦

百九十二麦

フロウレスレリヨウロム  
白合花香油

古製法、同前

主治、能腰シ、痛ラ和ゲ、温散、骨節牽引ニ良シ、心痛ニ止  
ニ貼ス、

○リウタ

ラ、リヨムコミニス  
杏油

リウタ

右製法同前

主治、小兒驚风、大陽、或鼻下ニ塗、積氣強症ニ、肛ヨリ穴穿  
スルニ、此油ヲ加ベシ。

○ソラア子ム

亀  
葵  
草  
油

セイメンソラア子ム

ラ、リヨムコミニス  
胡  
广  
油

古調様同前

主治、能收斂ス、油許用ルハ、癰瘡ニ付、痛ヲ和ク、頭痛ニ付  
テ、可ナリ。

○ハルサンヘル子ラアルム

百九十二麦

六十四麦

百九十二麦

六十四麦

ラ、リヨム卫ヘシイ  
乙  
切  
草  
油

ウエイン  
酒

メラ

マステキス  
乳  
香

テレメンティナ  
蜜  
果

コムエミニイ  
ホルト  
カル  
油

古六味、調様、先ラ、リヨムユヘシイウエイン、入水氣去

迄、微火三テ煉り、醒ル間ニ、餘吳ノホラ入、交合澄シ置、  
澄ラ用。

主治、打身、又專金瘡ニ用、血ヲ止ルナリ。

○又方

コムエミニイ

百九十二麦

六十四麦

十二麦

松脂日本ノ松脂ヲ用ニ  
コムテレメンティイナ

マステキス

メラ

ラ、リヨムエヘシイ  
赤葡萄酒

ロウイウエイン

右製法同前

○ハルサンヒイタア

カシフル

ラ、リヨムテレメンティイナ  
石酸

サホウニスヘモタ

スニールテスニイニイ  
火硝

サルフルモルラ

右能々交合用

主治脚氣湿氣ノ痛、廿外、諸腫物ノ痛、ニ可打鼻ニ吉ニ

○又方

ラ、リヨムテレメンティイナ

サボウニスヘモタ

カシフル

スニールテスサルアルモニマアシイ  
右製法同前

○ハルサンコツハイハヌム

メラ

松脂  
コルホウニヤ

十六夷  
全  
四夷

四十八夷  
三十二夷

五夷

六夷

七夷

八夷

九夷

七分五厘

十六夷  
同  
十六夷

コムニイニス  
松脂

ヲ、リヨムヱレシイ

八夷  
四十ハ夷

古製法同前

主治金瘡第一ノ要果ナリ能痛ヲ止或石淋小便閉ニハ白湯三四滴ニ落ニ用ユ

○コロウシイ

コロウシイ  
紅杏

加ルタモウミイ  
蜜産代ニ川菖蒲根用

ラアテキスイリイテスフロウレンシイ

全

八夷

メラ

四夷

古ラアテキスラ割ニアセイニ漬スフ六日許ニメ杏油百四十四匁入水氣去迄微火ニテ煉此油膏ニ入也

狸油

古皮腸ヲ去能洗塩水ニテ能煎渣ヲ大リヲ、リヨムラ見合水氣去迄煉器ニ入置フ反手

主治筋ヲ正シ或中爪ニ効アリ

ヲ、リヨムニテルラア

此ハ倭ニテハ翁后國ノソウヅ村ヨリ出ルナリ石腦油地溲土ノ油

主治骨節疼痛ニ摺入テ良或寒氣ニ中リテ痛ムニ塗テ可ナリ或ハ小兒ノ頭瘡ニバシリコムニ交貼メ可ナリ又ハ白癩爪杯ニ付テ甚効アリ

○カニフルフラントウヰン

一本ニ金創洗第一用レ時ハギ引加減陽六七分文合用也ト有スサルベイトル

丸四タケ用  
テ妙ナリト云

スヒールテスニニイ

百四十四麦

カシフル

十二麦

右製法、スヒールテスニカシフルノホヲ入器ラ密封シ、七日間、  
日ニ晒シ、精氣呼取ナリ。

主治、金瘡ノ洗呆、骨節疼痛ニ可ナリ、或歎氣ラ開キ、元

名ノ腫物ニ貼ス

○テンキテユルテリマカカ

スヒールテスニイニイ

九十六麦

九四麦

右製法、同前

主治、歎氣ラ開キ、毒虫ニ刺レタルニ付テヨシ、蛇鼈タルニ、  
ホツシニ浸シ、紙上ニ貼、上ヨリ焼針ラ中テヨシ、撲傷ニ塗付

テ可ナリ。

○テンキテユルメラ

スヒールテスニイニイ

九十六麦

十二麦

右製法、同上

主治、金創ニ専用能腐肉ヲ去リ、肉ラ生、諸腫物ノ愈時分  
ニ貼メ宜シ、骨節疼痛、打撲ニ可ナリ。

○テンキテユルシクシニイ

スヒールテスニイニイ

九十六麦

十二麦

右製法、同前

主治、金瘡

○テニキテユルエヘシイ

百六十八支

ズメイルテスニイニイ  
フロウスヘレシイ

三十二支

右調様エベシイ半開キニテ赤色ニ成タル時花ヲ摘ミ搗碎キ燒酒ニ漬置精氣ヲトルナリ主治四肢痛諸瘡骨節疼痛木綿ニ浸シ巻付ベニ耳内鳴痛ニハスホイトニテ突入ベシ或ハ梟茸ニ引ニテ良ニ臭毒ヲ解口中ノ冒犯ラサル

○テニキテユルアロエス

七十二支

アロエス

右製法アロエス末ニメ燒酎ニ漬置キ天日ニ晒ス

十二支

主治小便閉ラ通シ耳ノ痛ニ二日ニニ三度宛入テヨシ惣メ虫ヲ殺ス

○テニキテユルコロウシイ

百九十二支

コロウシイ

右製法同上

主治血熱ヲ醒シ无名ノ腫物撲強キニ木綿ニ浸巻置ハ撲

醒ルナリ

○ア、クワアロミニニス

一束

アロミニニスコロティ

右ニ味末ニメエ器ニ入アロミニニス古巻ニナル迄焼又極末ニ

白丹<sup>明</sup>草<sup>草</sup>卷<sup>卷</sup>

熱湯ヲ極醒シ、毎日九十六度<sup>又</sup>百六十目<sup>ミ</sup>、古ノ散早ラ、七ツ  
入能々振左用ニ。

主治腐肉リラ大リ、或諸腫物ヲ洗テヨシ、又ハ、痔瘡ノ洗早ニ  
用或ハ腫物愈除ニ貼メ、皮ヲ生ス、

○又方

アロミイニスコロテイ

明器  
熱湯ノサナルシ

八度  
四十度

古アロミイニスラホニテ、焚湯ノ醒タルニ入、振左用

主治前方ニ同シ

○ア、クワスニイルテス

ア、クワカルシス

石灰ノアク  
燒酒

スニイルテスニイニイ

十六度  
四度

古ニ味、能々交合、貯置ナリ

主治、便毒初発ニ、木綿ニ浸シ巻ベシ、腫忽然トメ散<sup>ス</sup>、或  
燒傷ニ貼ス、痔瘡ノ洗早ニモ用

○ア、クワセルウサ

ア、クワカルシス

唐土  
石灰ノアク

十六度  
見合

古ニ味、交合用入

主治、燒所、膏早カブレ、瀉マケ杯ニ貼メヨシ勿論木<sup>ス</sup>  
シ<sup>ス</sup>、浸<sup>ス</sup>、疾ノ上ニ置ベシア、クワニウテルヨウル、代用<sup>ス</sup>ナリ

○ア、クワメリクリユス

ソツニルマアト

蜜物  
石灰ノアク  
石灰ノアク  
石灰ノアク

五分  
九十六度

古ソツヒル極ホニメ、ア、クワニ入、能々振左用ユ。  
主治、諸腫物ノ、臭氣、癌キラ、洗テ可ナリ、腐ヲ去、肉ヲ生  
ス、膏吊ニテ、不瘥症ニ付テ良シ。

○ア、クワニツテルヨウル

丹巻石灰ノアク

ヒツテルヨウル

二百四十麦  
十載麦

右ヒツテルヨウル、燒返シ、極ホニメ、ア、クワニ入、用ユ。

主治、小瘡ノ、癩ナドニヨシサ外効能ア、クワスニイルテス同。

○ラフメント

洗吊ナリ

メリロサアロム

四十八麦

アロエス

三麦

メリロサアロム

一麦

俊果  
メラ

全

右三味、ホニメ、燒酌、入置ナリ、

主治、諸腫物ノ、洗吊ナリ、又小兒ノ、水瘡ニ付テ、能乾スナリ、

○又方

スニールテスニイニイ

三麦

メリロサアロム

全

マステキス

三麦

アロエス

全

ウエットウエイン

百六十麦

メラ

四麦  
十一

緑音

ヒリイテスマフリス

ヒツテルヨールアルニイ

ニ麦  
壳麦

古三味、細モニテ、ウエイレニ墜置、ホツシニ浸シ、付良、  
主治、瘡瘍ノ洗吊ニ用、其方至テ、益キ吊ニテ、能齋肉ヲ去。

○又方

茨ノ苍水  
ア、ノワロサアレイ

車前草ノ水  
ア、ノワフランタキニス

十六麦  
全

乳香  
アルキイニス

一麦  
全

樟脑  
アリハアヌム

一麦  
八麦

白砂糖  
サツカアリイアルニイ

一麦  
八麦

○又方

大麦ノ煎け  
ア、ノワホルテイ

三十二麦  
八麦

メリロガアロム

壳麦

古能々交合洗

五麦

ヘレシニタアト

六十四麦

カシフルブラントウエイン

六十四麦

バシリコム

六十四麦

古交合付ル齋ヲ去、肉ヲ生ス、左付ル前ニアノワメリク

六十四麦

リユスニテ洗サ跡ニ付ルナリ、  
○又方ラウナマウ

六十四麦

白葡萄酒  
アルギイニス

六十四麦

卫ケニシマコム

丹答

ニツテルヨウル

全  
四夷

古ニ味ヲ、極末ニテ、ウエイニミ入、交合用、

主治、大ニ腐ルヲ止ルナリ

○又方

白葡萄酒ウエツトウエイニ

メリロサアロム

六十四夷

没果メラ

三夷

古能々、交合用ユ、

主治、諸腫物及病瘡ノ洗果肉ヲ、生育スルナリ、

○病瘡、洗果、イニキニヤウ

没果メラ

二夷

メラ

綠青アルギイニス

白丹答ヒツテリヨウルアルゴイ

赤葡萄酒ロウイウエイニ

右各細末ヲ、ウエイニミ入、交合用ユ、

主治、肉ヲ生ス又摺剥タルニホヅシニ浸シ、傳テ良シ、又宿

瘡ヲ洗テ良シ、

○同附果

赤石脂ホルレスアルメニマ

樟脑燒酒カニフルフラントウエイニ

右ニ味、タラリトナリ、サラ煉合用、尤常ノ焼酎モヨシ、

○同

芦荟アロエス

スヒールテスニイニイ  
燒酒樟腦

カニフル

右三味、

○エレギシルフロフリタアテス

アロエス  
芦荟

メラ  
紅芒

コロウシイ  
代ニサフラン

全

右燒酌ニコロウシイヲ入ニ日程、漬ラキ、上ズミラ取サ  
渣ニアロエス入、能ク剪、又右ノ上澄ヲ入置ト九日計、  
主治、能虫ヲ殺シ、脾胃ヲ健ニシ、黃疸ヲ治ス、

○スニイルテスマテリカリカリス

ラリハアヌム  
乳香

十六夷

ラリハアヌム

メラ  
琥珀

シユクシニイ  
琥珀

スヒールテスニイニイ  
燒酒

右三味、末テ置、上清用、

主治、金瘡ニ用ユ、腐ヲ止メ、肉ヲ育、或婦人、孕宮ヲ健  
ミシ、經水ヲ廻シ、脾胃ヲ調フ也。

○又方

ラリハアヌム  
琥珀

シクリシニイ  
琥珀

スヒールテスニイニイ  
燒酒

○メリロサアロム

全  
百九十二夷

十六夷

全  
五十二夷

二百八十八支

蜜メルリス  
茨<sup>ハツ</sup>/杏<sup>エド</sup>ロサアロム

九十六支

杏ロサアロムニ二日程陰干シメ、水ニ升或一升五合、鍋ニ入中  
サアロム入セ分程ニ煎シ布ニテ漉<sup>ラフ</sup>ラ去リ、メリラ入水  
气去近微火ニテ煉ナリ。

主治諸腫物ヲ洗フニヨシロ中一切含吳ニ用ニ膏カフ  
レニ付テヨシ

○油取様

ア子イネイ  
蕲蘿

百合  
百合

口サアロム  
苦薇

リウタ  
垂葵

ア子ム  
野菊

モメイリ  
切叶

代ニ大ホウヅキ

實

半開

葉

実葉ニ

花

花実ニ

右イツレモ刻ミ自ニテ搗油百丸日ニ花ニテモ葉ニテモ  
掛目百丸八夷入器蓋ヲ能封シ十五日程日ニ晒シ精氣  
ヲ呼取りサク后微火ニテ煎水氣去テ布ニテ漉シ用ニ  
ナリ

○又方

前ノ如ク、花、実、葉、ニ、臼ニテ、搗碎キ、毎日、三十二麦、油  
二百八十夕、コレモ、十五日、天日ニ晒シ、渣ラ、剪、布ニテ、漉  
取ナリ、又花ヲ、地上ニ、三十二麦、搗入ナリ、如此三度メ  
后、花モ、実モ、搗テ、汁ラ、取り、絞リ、三十二麦、又油ノ上  
ミ入ナリ、水氣去テ、用フベシ、古ノ油ハ、日用ノ墨ナリ、

ワートルラリヨム秘訣終

